県央地域における医療再編に伴い、新潟県立吉田病院は「地域密着型病院」として生まれ変わりました

「具合が悪いけど、どの診療科を受診していいかわからない」といった人のための「総合診療科」の新設や「地域包括ケア病床」の拡大、内視鏡を用いた検査・治療の充実など、体制を整えて運営しています。

【総合診療科のご案内】

■診察日　月～金曜日

■受付時間　・午前8時30分～11時
・午後1時30分～3時30分

■診察対象　急に具合が悪くなった人、どの診療科を受診していいかわからない人、初めて受診する人

他 事前予約や紹介状がなくても受診できます。

問 県立吉田病院☎92・5111

賢く生きよう！ 燕市医師会 市民公開講座

燕市医師会HP▶

時 11月9日㈯　午後2時～4時

所 燕三条ワシントンホテルとオンライン

定 会場150人、オンライン300人

内 ◎『寝る子は育つ　～健やかな成長と眠りについて～』
講師：髙田彰(あきら)さん（たかだ小児科医院）
◎『ピロリ菌と胃癌(いがん)　燕市を胃癌死「ゼロ」の市へ』
講師：八木一芳(やぎかずよし)さん（県立吉田病院、新潟県労働衛生医学協会）
◎『開院8か月における県央基幹病院ER・ICUの実績・将来展望』
講師：新田正和(にったまさかず)さん（済生会新潟県央基幹病院 救急科主任診療科長）

問 燕・弥彦医療介護センター☎77・8856

認知症サポーター養成講座

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して、認知症の人やその家族を支える応援者になっていただく認知症サポーターを養成します。

時 10月31日㈭　午後2時～3時30分　所 市役所　対 燕市在住・在勤の人　定 20人（先着順）　他 オレンジリングとオリジナル缶バッチを差し上げます。「認知症の人を支援します」という意味を示す認知症サポーターの証です。

申 10月30日㈬まで　問 長寿福祉課 地域支援相談チーム☎77・8157

男性限定！生涯現役体づくり講座

と　き	
11月11日㈪	午後1時30分～3時30分
11月19日㈫	午前9時30分～11時30分
11月26日㈫	午前9時30分～11時30分
12月　2日㈪	午後1時30分～3時30分

所 燕市民交流センター　対 介護予防運動に興味のある燕市民の男性　定 30人（先着順）　内 ◎講義：介護予防の必要性、運動効果／◎実技：スクエアステップの体験　¥ 500円（初回納入）　持 飲み物、タオル、室内用運動靴、動きやすい服装でお越しください。　他 講師：川本朝子(あさこ)さん（健康運動指導士）　申 電話にて　問 燕市社会福祉協議会 地域福祉課☎78・7866

県央地域 くらしとこころの総合相談会

生活上のさまざまな困難や悩みを抱えている人を対象とした総合相談会です。弁護士、社会保険労務士、薬剤師、保健師、ケアマネージャー、ハローワーク相談員、精神保健福祉相談員などの専門職が無料で相談に応じます。

時 11月13日㈬　午前11時～午後4時（受付：午後3時まで）※完全予約制　所 吉田産業会館　申 11月1日㈮までに電話にて　問 保健センター☎93・5461

燕市国民健康保険 人間ドック

今年度の「燕市国民健康保険人間ドック」を申し込んだ人で、まだ検診機関に日時の予約をしていない人は、ご自分で早めに予約をしてください。市から受診票が届く前でも予約ができます。

申し込みをしていない人は、健康の保持増進のため、ぜひ人間ドックの受診をご検討ください。問い合わせ窓口で受け付けしています。市ホームページから電子申請もできます。対象者などの詳細はお問い合わせください。

※国民健康保険の資格を喪失した人や今年度に市実施の健康診査を受診した人は、人間ドックの助成対象外となります。

問 保険年金課 国保係（市役所1階9～11番窓口）☎77・8132

燕市重症心身障がい・医療的ケア児者 在宅支援講演会

Be Happy!(ビーハッピー) お互いが支え合い、元気になるまちづくり

重症心身障がいなどがある人の日頃の備えや、地域ネットワークづくりについて学びます。

時 11月2日㈯　午後2時～3時30分

所 燕三条地場産業振興センターリサーチコア　マルチメディアホール

定 100人（先着順）

他 講師：紅谷浩之(べにやひろゆき)さん（医療法人社団オレンジ理事長）

申 URL（https://forms.gle/mBbKU4vSQQVz4iTk9）か申込フォームにて

問 ロンディーネの杜(もり)☎78・7001

申込フォーム▶

超高齢社会における大規模災害 どのような支援が行われたのか

「支える」と「支えられる」人と人とがつながる活動

0歳～100歳まで 暮らしを支える地域活動

こどもインフルエンザ予防接種費用助成の内容が拡大されました

対 生後6カ月～高校3年生相当（平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ）まで

■助成金額・回数

1回につき2,000円（13歳未満：2回分、13歳以上：1回分）。市内の協力医療機関で2,000円を差し引いた額をお支払いください。

■実施医療機関

燕市医師会の医療機関（一部除く）
詳細は市ホームページに掲載▶▶
申 医療機関へお問い合わせください。

■実施期間

10月1日㈫～令和7年1月31日㈮

■その他

◎市外で接種した人は、下記の書類などを持参の上、令和7年2月28日㈮までに健康づくり課（市役所1階13・14番窓口）へ申請してください。
【必要書類】
❶母子健康手帳または明細書
❷領収書
❸保護者の銀行口座がわかるもの
◎ぜんそくなどの慢性疾患(まんせいしっかん)のある人は、かかりつけの医療機関で受けるようにしてください。
◎この予防接種は任意接種です。

高齢者のインフルエンザと新型コロナウイルスの予防接種が始まります！

今年度から新型コロナウイルスの予防接種は、特例臨時接種から定期接種に変わりました。法律上の義務はありませんので、医師とよく相談の上、接種の判断をしてください。

対 ◎接種日において満65歳以上で希望する人
◎60～64歳で、心臓・腎臓(じんぞう)・呼吸器の身体障害者手帳1級相当で希望する人

■自己負担額

◎インフルエンザ予防接種：1,650円
◎新型コロナウイルスの費用については9月13日現在で未定のため、市ホームページをご覧になるか、お問い合わせください。
◎対象のうち生活保護の人は無料。窓口で「被保護者証明書」を提示してください。

■接種回数　各1回

■実施医療機関

◎燕市医師会の医療機関（一部除く）
詳細は市ホームページに掲載▶▶▶
◎市外のインフルエンザ予防接種・新型コロナウイルス予防接種を行う医療機関

■実施期間　10月1日㈫～令和7年3月31日㈪

申 医療機関へお問い合わせください。

■その他

◎接種の判断は、かかりつけ医療機関へご相談ください。
◎接種時に健康保険証またはマイナンバーカードをお持ちください（年齢などを確認）。
◎予診票は医療機関に設置しています。
◎個別通知はありませんので、接種を希望する人は実施医療機関にご予約の上、接種してください。

問 健康づくり課 健康推進係☎77・8182